

Title	癌と人 第8号 目次
Author(s)	
Citation	癌と人. 1981, 8
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24173
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

第8号 目次

◎ 題 字 ◎

財団法人大阪癌研究会理事長
川勝 傳 (南海電気鉄道株式
会社代表取締役社長)



* 表紙絵解説

「蟹」のいわれ

蟹の絵は阪大微研の川俣教授にお願いして描いてもらったものである。

癌に関係ある学会のシンボルマークに蟹の図案化したものがよく用いられている。

癌と蟹の関係の歴史は遠くギリシャ時代にさかのぼる。ギリシャの医聖ヒポクラテス著述のところどころに、今日私どもがいう癌と思われる記録がある。ヒポクラテスはそれを「カルキノス」と呼んでいる。カルキノスというのは日常一般に用いられていた言葉で、蟹のことである。ヒポクラテスが記述しているという病気(癌)の格好が蟹に似ていたのでそれを呼び名とした。

今日、欧米では日本でいう癌をカルチノーマと呼んでいる。それはカルキノスという言葉からきたもので、両者は同義語である。

ヒポクラテスはカルキノス(蟹)という日常語を純然たる医学語とした人である。癌と蟹の関係はそれ以来続いている。

- ごあいさつ……………1
川 勝 傳
- がんの統計と予防……………2
田 口 鐵 男
- あるガン患者の關病記録……………5
里 井 達三良
- さらに憶うガンの恐怖……………7
高 羽 幾 造
- 白血病の治療は進んだ……………8
木 谷 照 夫
- 続・大腸癌の集団検診……………10
藤 田 昌 英
- 子宮頸癌死亡零は可能か……………14
早 川 謙 一
- 乳がんの疫学と自己検診のすすめ……………17
中 野 陽 典
- 胃内視鏡検査……………20
早 田 敏
- 財団法人大阪癌研究会寄附行為……………22
- 大阪癌研究会役員・評議員・賛助会員名簿…25
- 昭和55年度寄附者御芳名・集団検診(乳ガン、
便潜血反応)のお知らせ……………29